

式辞

竜神中に52度目の春がやってきました。あいにくの雨ですが、竜神様は水神様、水の神様ですので、今日は君たちの晴れ姿をご覧になろうと、空から降りてきているのかも知れませんね。

このよき日に 第51回 竜神中学校卒業証書授与式を挙行するにあたり、
豊田市 市議会議員 杉本 寛文（すぎもと ひろふみ）様はじめ御来賓の皆様にご臨席を賜りましたことに 心からお礼申し上げます。

この気持ちはなんだろう この気持ちはなんだろう

目に見えないエネルギーの流れが 大地から足のうらを伝わって・・・

3年前の「春に」、君たちは入学してきましたね。保護者の皆様は、我が子がどれだけ大きくなるのかなと、制服のサイズを選ぶのも迷ったのではないのでしょうか。3年間で、心身ともに大きく成長した子たちが、とうとう義務教育を終える日を迎えました。

忘れたいことがあり、忘れたくないことがあり、

何もないあそこから、確かに、何かが始まっているようだ

コロナは忘れてしまいたいことかな。全てがなくなったところから始まった中学校生活でしたが、先輩、そしてここにいる後輩と力を合わせて、一つ一つ新しい歴史を創りました。闘竜祭、全校開催・縦割りスタッフ活動と全て初体験にも関わらず最後までやり切る姿、虹竜祭、魂の歌声、拍手と歓声で会場を盛り上げる姿、翔竜会、後輩のエールを全身で受け止め、体育館に響いた「ありがとうございました。」の挨拶。忘れません。

STARs 学年の名にふさわしく、満天に輝いた君たちを誇りに思います。

やってみる最初は一つ、できること手を挙げる

勇気を出して、見えない扉、開けてみる

最初の一つを生む勇気、半世紀続いた靴と靴下の校則の見直し、最初の一人になる勇気、校内そして校外でのボランティア活動、冬のあいさつじゃんけんプロジェクト・・・一つの手が挙がり、一つの声が集まり・・・明るい挨拶が飛び交いました。世界では戦争が終わらず、空に砲弾が飛び交っています。挨拶が飛び交えば、世界中、平和になるのにね。

一人で描く夢は小さいけど、僕たちはきっとあの空を超えるはず

僕たちはなにより強い絆で結ばれている

人類が誕生して以来、この世界はニュートンやアインシュタインといった限られた天才の力で創られてきました。ですがこれからは違います。

「誰かが未来を創ってきた時代」から「誰もが未来を創れる時代」が来たのです。

ノイマンがパソコンを、アルトマンがチャット GPT を開発した今、様々な個性をもつ人がつながり、知恵を出し合うことで、新たな価値を生み出せます。

この考え方を「コレクティブ・ジーニアス：集合天才」と言います。一人の天才ではなく、君たちの強い絆で未来社会を創るのです。

友、今君が見上げる空はどんな色に見えていますか。

同じ空の下（した）、どこかで僕たちはいつもつながっている。

人は人とつながって大人になります。いつもそばに居てくれた友達、弱い心をしかってくれた友だちだけではありません。草刈りをし続けてくれた整備員さん、給食の配膳パートさん、地域部活動のコーチ、声をかけてくださる地域の方々、君たちはここで人とつながることを学びました。そして、新しい扉を開けて、つないでいくのです。

言葉にすれば僕たちがめぐり逢い・・・

あなたという名の未来の自分へ 扉を開こう重なる物語・・・

名残は尽きませんが、ここでの物語は終えて新たな旅に出発しましょう。好きな絵本の一節を贈ります。「しあわせ」という絵本です。

しあわせってなあに	真夏の太陽、それとも降り続いた雨のあとの太陽だろうか
しあわせってなあに	勝つこと、それともベストを尽くすことだろうか
しあわせってなあに	何かをやりとげること、
	それともなにかに取組はじめることだろうか
しあわせってなあに	自分を 大切 にすること
	そして、自分とおなじくらい、ほかの人も 大切 にできること

大切にしたらきっとしあわせになれる。自分を大切に、そしてそれと同じくらい周りの人を大切に。先生たちも君たちのことを大切にしてきました。でもね、先生とは比べものならないくらい、親は自分のこと以上に君たちを大切にしてくれたのですよ。反抗期の子もいるでしょうから、分からないかもしれないけど、校長先生からの最後のお願いをさせてください。

今日だけは、反抗期をやめて、親に「ありがとう」の一言を伝えてください。

保護者のみなさま、お子様のご卒業おめでとうございます。私ども教職員はお預かりした子供さんの成長をお手伝いすべく、努力してまいりましたが、十分、行き届かなかった面も多々あったかと思います。それでも、温かいご支援とご協力をいただきましたことに心から感謝し、お礼を申し上げます。

さあ、出発です。STARS 学年2 3 5名の門出を祝し、いつもの言葉で見送ります。

命は一つ、命を大切に

自律・・貢献 心ふるえる ふるわせる時間を重ねて、一流人になろう！

誰も未来を 君に未来を贈ることはできない

なぜなら、君が未来だから なぜなら、君が 君が未来だから

今まで、ありがとう！ 自分の未来を創っておいで！

応援しています。「いってらっしゃい」

令和六年三月六日

豊田市立竜神中学校長 緒方 秀充